

理科 年間指導計画 第1学年 広島市立瀬野川中学校

月	単元・題材名	時数	主に学習すること	学習の目標	評価の観点	
4月 (8)	自然の中に生命の営みを見つけてみよう(5)	5	スケッチの仕方 ルーペや顕微鏡の使い方 レポートのまとめ方	・身近な植物や動物に興味を持ち、意欲的に調べようとする ・生物を観察・調査するための基本的な方法を説明できる ・ルーペをつかって正しく観察できる ・適切な方法で観察記録をまとめることができる ・顕微鏡の各部の名称や使い方を説明でき正しく操作できる ・プレパラートをつくり、適切な方法で観察できる	1 4 3 2 3.4 3	
5月 (10)	[生命] 植物のくらしとなまかま(21)	21	植物とはどんな生物だろう(1) 1章 花のつくりとはたらき(4) 2章 水や栄養分を運ぶしくみ(3) 3章 栄養分をつくるしくみ(8) 4章 植物のなまかま分け(4) 世界最大の花・最小の花 力だめし(1)	・いろいろな植物のつくりに興味を持ち、意欲的に調べようとする ・いろいろな植物の観察を通して被子植物や裸子植物の基本的なつくりを理解できる ・果実や種子のつき方を花のつくりと関連づけて花のはたらきを理解できる ・光合成が葉の葉緑体で行われ、何を材料にして光合成を行っているのかを実験を通して知ることができる ・植物も呼吸を行っていることを知り、呼吸と光合成の関係を理解できる ・根や茎の観察を通して、植物には水や栄養分を運ぶ維管束があること、茎では維管束の並び方に違いがあることを理解できる。 ・いろいろな植物をその特徴にもとづいてなまかま分けてできる ・種子をつくらぬ植物にはシダ植物とコケ植物があることを知り、体のつくりの特徴や胞子でふえることを理解できる。	1 2.3.4 2.3.4 2.3.4 2.3.4 2.3.4 2.3.4	
6月 (12)	予備(2)	2				
7月 (6)	[エネルギー] 光・音・力による現象(26)	26	光がつくる不思議な世界(1) 1章 光による現象(8) 2章 音による現象(5) 3章 力による現象(11) 光や音、力と科学技術 力だめし(1)	・光の反射には入射角と反射角が等しいことを見いだすことができる ・光の反射で鏡で像が見えることや物体が見えることを理解できる ・光が屈折することを実験を通して見いだすことができる ・凸レンズがつくる像の大きさや位置が、凸レンズとの距離で決まることを見いだすことができる ・凸レンズで実像と虚像ができるしくみについて理解できる ・音はものが振動することによって生じることに気付くことができる ・音は波として空気中を伝わることが理解できる ・音が空気中を伝わるおよその速さを理解できる ・音の大きさは物体の振幅、高さは振動数に関係していることを実験を通して理解できる ・物体の変形や運動から、物体にはいろいろな力がかかっていることを理解できる ・ばねののびと力の大きさの関係を見いだすことができる ・重さと質量の違いを理解できる ・圧力の意味について理解できる ・圧力の大きさを求めることができる ・水圧について理解できる ・浮力について理解できる	1.3.4 2.3.4 2.3.4 2.3.4 2.3.4 2.3.4 2.4 1.4 2.3.4 1.3.4 2.3.4 2.3.4 2.3.4 2.3.4 2.4	
9月 (11)	予備(2)	2				
10月 (12)	[物質] 身のまわりの物質(26)	26	実験を正しく安全に進めるために(1) 1章 いろいろな物質とその性質(7) 2章 いろいろな気体とその性質(5) 3章 水溶液の性質(5) 4章 物質の状態とその変化(7) 海水から真水をつくる 力だめし(1)	・ガスバーナーを適切に使うことができる ・金属と非金属の違いについて理解できる ・有機物と無機物の違いを理解できる ・体積と質量から密度を求めることができる ・密度から物質を区別できることを理解できる ・電子てんびんやメスシリンダーを適切に使うことができる ・酸素や二酸化炭素の発生や捕集の仕方や性質について理解できる ・水素やアンモニアの発生や捕集の仕方や性質について理解できる ・未知の気体を調べることに興味を持ち、計画に基づいて安全に実験できる ・状態変化について、温度によって状態が変化するが物質そのものが変化しないこと、質量の変化がないこと、体積は変化するを理解できる ・物質は粒子の集まりであることを理解できる ・融点や沸点について理解できる ・蒸留の実験を通して混合物からより純粋な物質に分離できることを理解できる ・水溶液中においては溶質が均一に分散していることを理解できる ・溶質と溶媒の質量の合計が溶液の質量と同じになることを理解できる ・質量パーセント濃度の意味と求め方を理解できる ・溶解度について理解でき、物質によって溶解度がちがうことを理解できる ・再結晶によって物質をより純粋に取り出せること、結晶の形が物質特有のものであることを理解できる	3.4 1.3.4 4 2.3.4 4 3.4 2.3.4 1.4 1.2.3. 4 2.3.4 2.4 2.3.4 2.4 2.4 2.4 2.3.4	
11月 (12)	予備(2)	2				
12月 (7)	[地球] 活きている地球(19)	19	地球内部の謎にせまる(1) 1章 大地がゆれる(5) 2章 大地が火をふく(5) 3章 大地は語る(7) 堆積物から過去の津波にせまる 力だめし(1)	・地震の揺れの特徴を理解できる ・初期微動継続時間や主要動の意味を理解できる ・地震の揺れの大きさや規模は震度やマグニチュードで表すことが理解できる ・日本付近の震央・震源の分布の特徴を海洋プレートの沈み込みと関連づけて理解できる ・火山噴出物の種類と特徴を説明できる ・マグマの性質と火山の形、噴火のようす、噴出物の関係を見いだすことができる ・日本付近に火山が多い理由をプレートの動きと関連づけて理解できる ・火山岩や深成岩の組織や鉱物の違いをその成因と関連づけて理解できる ・風化や浸食の作用によって地層が形成することを理解できる ・たい積岩の特徴を成分や粒の大きさと関連づけて説明できる ・示相化石や示準化石について理解できる ・地層から過去の出来事を科学的に推測できる ・地層や地形に見られる土地の変化はプレートの動きと関係することを理解できる ・プレートの動きにより大地形が形成されていることを理解できる	1.3.4 2.4 2.4 2.4 2.4 1.3.4 2.4 2.4 2.3.4 2.4 2.3.4 1.2.4 2.4 4 4	
3月 (6)	予備(2)	2				
(105)	年間配当時数 97時間+予備 8時間					

※総授業時数105時間 ※評価の観点 1 関心・意欲・態度 2 科学的な思考・表現 3 観察・実験の技能 4 知識・理解